

栗橋駅東口周辺まちづくりに関する説明会 意見交換

1. 街路事業について

＜意見：都市計画道路および周辺道路について＞

今回の整備案の都市計画道路は、以前より計画されていた都市計画道路の位置や形と一緒にですか。また、まちづくりは 50 年後、100 年後を見据えて行わなければならないが、今回の最小案では交通需要に対応できないのではないでしょか。駅前停車場線やすずらん通りなども整備していく必要があると思います。

＜回答＞

都市計画道路の位置は変わっていません。ご意見のとおり、まちづくりは 50 年、100 年後といった先を見据えながら検討することが必要であると考えております。そのため、今後、都市計画道路を中央コミュニティセンター方面への延伸などの検討も進めてまいりますが、まず取り掛かりとして今回の街路事業、駅前広場から県道栗橋停車場線のバイパスとして位置づけられる部分について先行して整備を進める考えです。なお、すずらん通りについては、多くの家屋が張り付いており、拡幅することは難しい状況です。

＜意見：実施方針について＞

もう街路事業で進めるることは決定でしょうか。沿道街路事業などでの整備は検討しないのでしょうか。

＜回答＞

これまでに土地区画整理事業、沿道街路事業についても検討しましたが、減歩率や事業期間の問題から、街路事業で進める考えであります。また、現時点では、令和 8 年度から測量・調査、令和 10 年度から用地買収、令和 13 年度から詳細設計、令和 14 年度から着工し、令和 17 年度までの 10 カ年での完成を目指しております。

＜意見：現道の拡幅について＞

アンケートを実施した時から街路事業ありきで話が進んでいるように思います。電線の地中化などを行い、現状の道路のまま広く利用できるような整備をすればよいのではないかでしょうか。計画を再考できるなら再考してほしいです。

＜回答＞

市としてもこれまでの意見交換を踏まえながら、様々な検討をしたうえで実施方針を示しております。皆様にご理解、ご協力いただきながらこのまま事業を進めていきたいと考えております。電線の地中化にあたって、電線は通常歩道の下に埋めるもので、現道では歩道がないため、地中化を行うにしても歩道部分の買収が必要となることから、現時点では難しい状況でございます。

＜意見：基盤整備を行う意味について＞

高齢化や商店の後継者不足等の問題がある中で、道路拡張などの基盤整備を行うことにどのような意味があるのでしょうか。

＜回答＞

この度のまちづくりでは、都市計画道路や駅前広場の整備だけではなく、しづか館跡地に商業施設や住居を含んだ栗橋地区の核となる複合拠点施設を立地することで地域の活性化に繋げてまいりたいと考えています。

2. 駅前広場について

＜意見：駅前広場の整備について＞

栗橋駅西口は駅前広場を整備して広くなつたが、周辺には駐車場しかないような状況であり、栗橋駅東口の駅前広場を整備しても同じようなことになるのではないかと思っています。

＜回答＞

都市計画道路や駅前広場などの基盤整備に加え、複合拠点施設を立地することで地域全体の活性化に繋げてまいりたいと考えております。

＜意見：駅前広場の安全性について＞

歩行者の安全を確保するためにどのような対策を考えているのでしょうか。

＜回答＞

駅周辺に安心安全な歩行空間を確保できるよう、駅前広場や都市計画道路等に歩道を整備する予定です。

＜意見：バス停・タクシープールについて＞

路線バスの停車場やタクシープールを検討するとのことですが、現在路線バスは一路線もなく、タクシーもほとんどいない状況です。必要があるのでしょうか。

＜回答＞

駅前広場や都市計画道路を整備することで地域の活性化が図られ、バスやタクシーの需要も高まっていくものと考えられるため、事業者の意向等を踏まえ、設計等の検討を進めてまいります。

3. しづか館跡地の活用について

＜意見：しづか館跡地の土地について＞

しづか館跡地の土地利用の高いポテンシャルとはどういう意味でしょうか。

＜回答＞

駅からしづか館跡地の一番近い地点までの距離は約100mで、また約14,000m²の面積を有しています。このように、駅周辺のまとまった土地であるため、様々な活用が期待できることから、土地利用の高いポテンシャルを有しているものと考えています。ただ、現在は、都市計画道路等が未整備で土地を十分に活用できる状況ではありません。今後、まちづくりを進めることで、活用が図れる環境が整うことから、しづか館跡地に複合拠点施設を立地してまいりたいと考えております。

＜意見：しづか館跡地の事業完了までの活用について＞

しづか館跡地については、複合拠点施設の着工まではどのような活用をするのですか。

＜回答＞

現状と同様にグラウンドとしての活用を考えております。

＜意見：しづか館跡地を中心としたまちづくりの目的について＞

土地区画整理であれば住環境の整備や街に賑わいを取り戻すなどの目的であることがわかりますが、しづか館跡地を中心としたまちづくりの目的はどういったものになるのでしょうか。

＜回答＞

当初は、土地区画整理事業を検討していましたが、減歩率等の問題により街路事業に切り替えたところです。駅前広場と都市計画道路に加え、しづか館跡地周辺の道路を整備するほか、複合拠点施設の立地によって地域全体の活性化を図るとともに、良好な住環境を構築できるものと考えております。

＜意見：複合拠点施設内の機能について＞

駅前広場、都市計画道路、複合拠点施設の3点を整備するという認識でよろしいでしょうか。栗橋駅東口には商業施設と病院が必要だと考えています。

＜回答＞

駅前広場、都市計画道路、複合拠点施設のほかに、しづか館周辺道路の整備を計画しております。複合拠点施設については、行政センターなどの公共施設だけではなく、商業施設も含め立地してまいりたいと考えております。また、複合拠点施設については、民間企業へのヒアリングにより、出店意向を確認しながら、診療所など様々な機能を取り入れられるよう検討を進めてまいります。

＜意見：新栗橋行政センターの移転先について＞

行政センターがしづか館跡地に移転することが前提で話が進んでいるが、必ず移転するのでしょうか。

＜回答＞

そのように考えております。行政センターを整備するためにも、まずはまちづくりを進め、基盤整備を行ってまいります。

＜意見：しづか館跡地の避難場所としての活用について＞

東口周辺には水害の際に避難する場所がありません。高齢者、障がい者の方など皆が助かるまちづくりについてはどう考えていますか。

＜回答＞

複合拠点施設については、まちづくりの進捗にあわせて検討していくことになりますが、水害の際の避難場所として活用できるよう、新栗橋行政センターを2階、3階など高層階に設置するなどの対策を検討してまいります。

＜意見：避難場所の確保について＞

町内でもどこに避難したらいいのかという声が多いです。ぜひ避難所についての検討を進めてほしいです。

＜回答＞

栗橋地区の皆様の思いはよくわかります。今後、複合拠点施設の計画の中で、避難場所の検討を進めていきます。

＜意見：複合拠点施設内の避難場所について＞

複合拠点施設内に避難場所の検討を行うことですが、商業施設やマンションなどが入った場合、行政施設も入っていたとしてもそこにすぐに逃げ込めるとは思えません。

＜回答＞

複合拠点施設内に商業施設などが入っていても避難場所として利用できるような施設であるため、ご理解いただければと思います。

しづか館跡地を水害時の避難場所として利用すると考えると、できれば2階、3階に避難できることが望ましいです。ただ、行政のみで建物を建てた場合どうしても高さのある建物を建てることが難しくなります。商業施設が入ることで行政施設を2階、3階に設置することが可能となります。そういうことからも施設の複合化が有利であると考えています。また、しづか館跡地に複合拠点施設を整備するとなると、都市計画道路の整備も必要となります。

4. 補償・移転先について

＜意見：移転先の候補地について＞

まちづくりの事業によって転居が必要となる人の移転先の候補は決まっていますか。

＜回答＞

現状では決まっておりません。今後、ご意見をお伺いしながら、地権者の皆様とともに検討してまいりたいと考えております。

＜意見：補償・移転に関する問い合わせ先について＞

所有している土地が都市計画道路にかかっているので個別で問い合わせをしたいです。問い合わせ先はどこになりますか。

＜回答＞

都市整備課 駅周辺再開発推進室にご連絡いただきますようお願いいたします。

＜意見：市所有の土地の代替地としての活用について＞

重点地区内の都市計画道路脇の先行買収地など、市の土地について代替地としての活用を考えているのでしょうか。

＜回答＞

代替地については、地権者の皆様が望む場所へ転居いただけるよう、基本的にはご本人にお探しいただくものですが、地権者からの要望があれば、市の土地についても代替地としての提供を考えています。

＜意見：残地の対応について＞

残地については相談に乗ってもらえるのでしょうか。

＜回答＞

地権者の意向や現場の状況を確認し、隣接者への売買斡旋や、公共買収の検討を行います。

5. その他のご意見

＜意見：令和4年度に実施したアンケート調査について＞

令和4年度のアンケート調査結果で、「重点地区全体を土地区画整理事業により整備する案」を望む意見が多いと書いてありますが、地権者全体の25%という認識でよろしいでしょうか。

＜回答＞

そのとおりです。実施方針は街路事業としましたが、アンケートの結果、最もご意見が多かった土地区画整理事業を基本にまちづくり事業の検討を進めてまいりました。

＜意見：ワークショップでの意見について＞

ワークショップでしづか館跡地や駅周辺の空き地を有効活用すべきという意見が上がっているが、これはどういうことでしょうか。

＜回答＞

しづか館跡地や駅周辺の空き地などの低未利用地について、まちづくりを進め、もっと有効に活用したい旨のご意見です。

＜意見：駅前の再開発等について＞

駅前の再開発等は考えていないのでしょうか。

＜回答＞

まずは、今回の街路事業を先行して進めてまいりたいと考えております。また、地域の方々の意見がまとまって再開発を行いたいという要望があれば、市としても地域を活性化するためにできる限りの支援を行っていきたいと考えています。

＜意見：栗橋駅東口周辺まちづくりに関する説明会の対象者について＞

今回の説明会はどのような人を対象者としているのでしょうか。土地建物で名義が違う場合は両方呼んでいるのでしょうか。

＜回答＞

この度の説明会は、重点地区内の土地の地権者を対象としています。今後、用地買収等を進めていく際には、改めて説明会を開催する予定であり、その際には、建物の所有者も対象とする予定です。